

2026年1月13日

松土琴葉選手のミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会への
推薦内定保留について
公益財団法人日本障害者スキー連盟
会長 椎名 茂

公益財団法人日本障害者スキー連盟は、2025年12月25日に開催された理事会にてミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会に推薦することを内定したパラクロスカントリースキーの松土琴葉選手について、日本パラリンピック委員会（JPC）への同選手の推薦を保留することにいたしました。

現時点で松土選手は、国際パラリンピック委員会（IPC）が定める出場要件を満たしていないことが判明したことが理由です。

ミラノ・コルティナ大会のクロスカントリースキー競技に出場するためには、国際スキー スノーボード連盟（FIS）のポイントリスト（2026年2月15日時点）で、240点以下のポイントを獲得している必要がありますが、同選手の現在のポイントは265.68点です。

ノルディック委員会では、国内での選考基準である2025年12月のワールドカップ（カナダ）3レースにおいて、同選手が獲得したポイント平均が220.84であったことから、出場要件を満たしていると認識していました。しかし実際には、FIS規定では2024年1月1日以降のレースで獲得したポイントのベスト5の平均で算出されることから、同選手は2025年1月札幌での大会で獲得した2レースでのポイントも算出対象となっていました。

1月8日FISからの各国スキー連盟宛のメールで、パラリンピックの出場資格に関する注意喚起があり、ノルディック委員会で改めて全選手のポイントを確認し、判明しました。

国際基準	
FIS Point 5レース平均	
207.55	カナダ2025.12
245.48	カナダ2025.12
209.49	カナダ2025.12
345.86	札幌2025.1
320.00	札幌2025.1
265.68	平均

今後の対応

松土選手／嶋田ガイドが2026年2月15日に更新されるFISポイントランキングリストで、出場資格を満たすことができるよう、

- ①ドイツWC1/14-18(3レース)②ポーランドWC1/28-2/1(4レース)に派遣する。
 - (1)①ドイツWCレースに出場してポイントクリアできた場合は②は出場しない。
 - (2)ポイントリストで平均240以下をクリアできた時点で、JPCに推薦をする。

連盟としては、今後各種規定を遵守するとともに、再発防止に向けた体制整備を徹底し、選手・スタッフが安心して競技に集中できる環境の確保に、より一層努めてまいります。